



www.OptionClub.net

オプション倶楽部TV



## 【売坊流】政治経済イベント分析

# この夏注目の2大イベントで 日経平均大荒れの可能性も

この番組では日本株や米国株のトレードに役立ちそうな**イベント**、グレイ・リノ、異常値について紹介していきます！



OP売坊



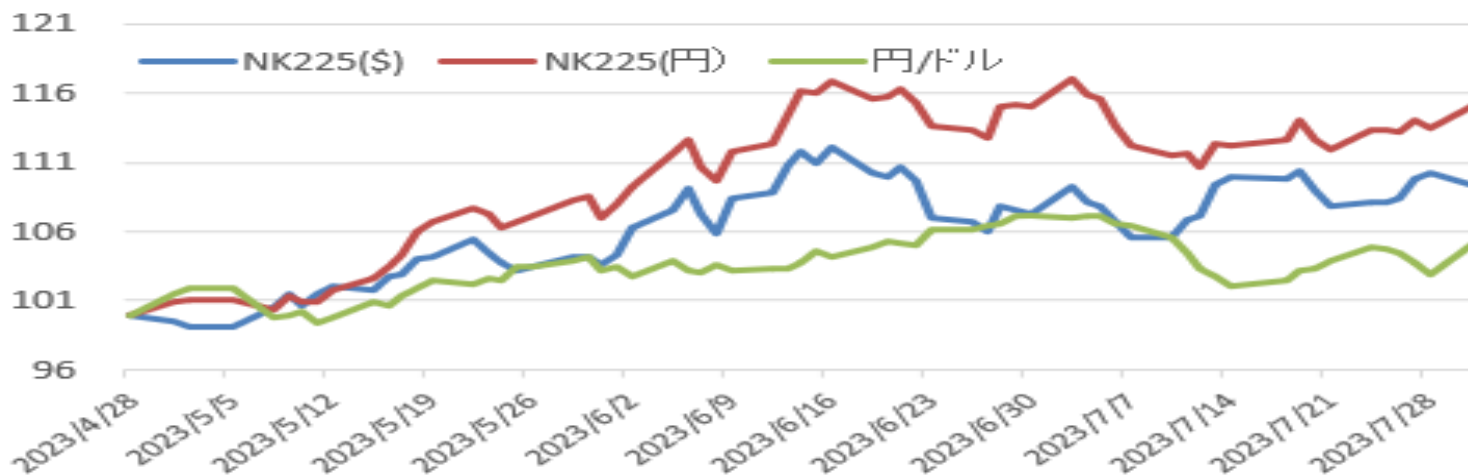
# 2023年7月の日経平均を振り返る

## 日経225先物 (中心限月)



出所) 楽天証券『MARKETSPEEDII』 (2023年7月31日現在)

## 円建て日経平均、米ドル建て日経平均、円ドルレートの推移 (4月28日=100)



出所) ブルームバーグなどから筆者作成 (2023年7月31日現在)

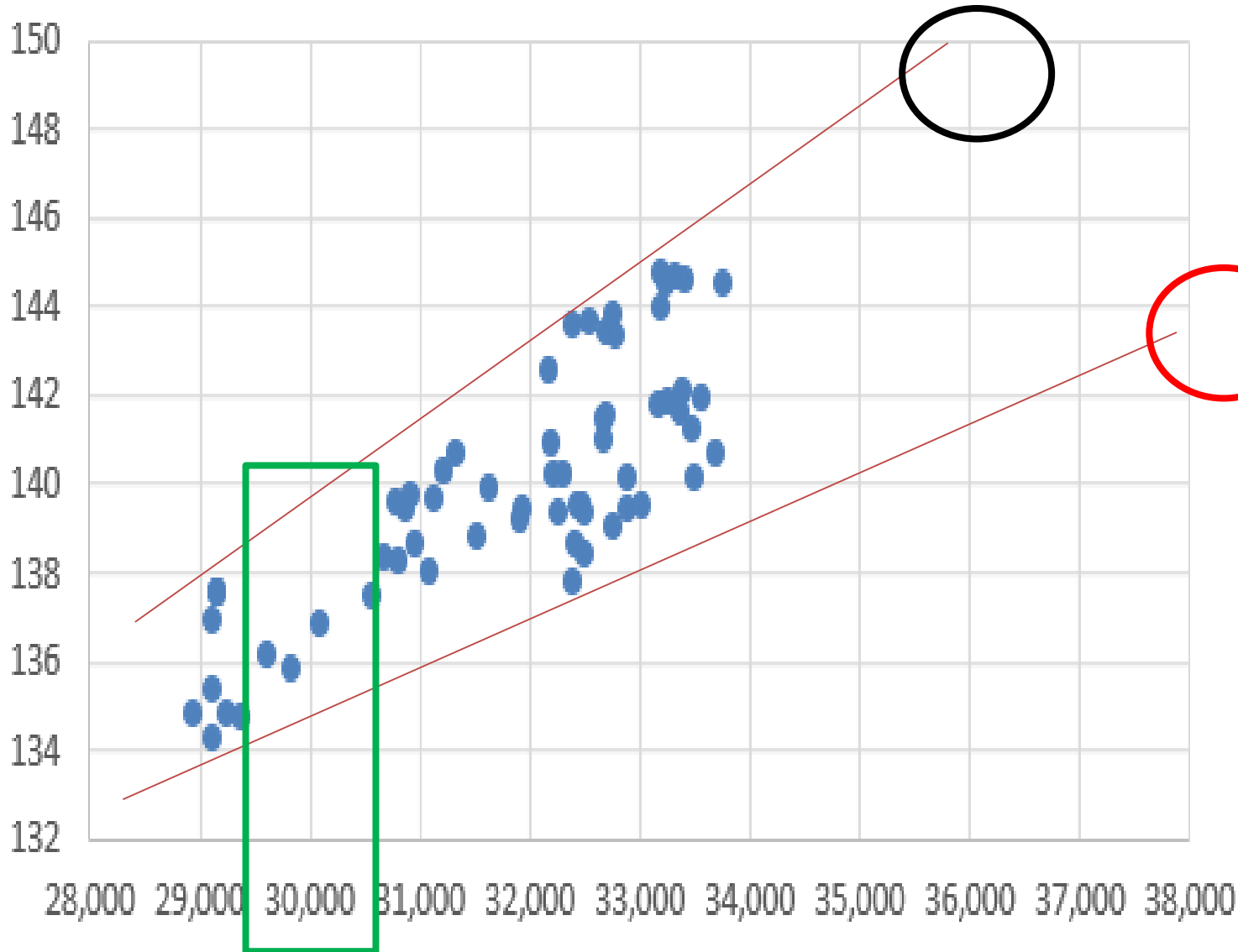
日経225OPの7月限は期近となってから5週間の長丁場でした (SQは7月14日)。当初は上昇がありましたが、その後は順調に値を消した形です。7月3日に564円高がありましたが、売坊流のCALL売り戦略では、ほぼ影響もなく順調な展開で進んでいます

引き続きドル高が円ベースの日経平均にとって追い風となっています



# ドル円に振り回される日経平均

2023年4月末～7月31日におけるドル円レート（縦軸）と日経平均（横軸）の分布図



ドル円レートが150円に到達すると、日経平均は36000円台があるかもしれません **(黒円)**

また、日経平均の予想EPS（1株当たり利益≒企業業績）が1割伸びて予想PER（株価収益率≒成長性）が15.5倍であれば、現状の144円程度でも37000円台があるかもしれません **(赤円)**

一方、再度140円を割れてドル安円高傾向が定着すれば、30000円割れもターゲットになり得ます **(緑枠)**



# 2023年9・10月限SQ日までの注目イベント

## <米国>

- 08月04日：雇用統計（7月分）
- 08月10日：消費者物価指数（7月分）
- 08月11日：生産者物価指数（7月分）
- 08月18日：日米韓首脳会談
- 09月01日：雇用統計（8月分）
- 09月13日：消費者物価指数（8月分）
- 09月14日：生産者物価指数（8月分）
- 09月15日：米メジャーSQ
- 09月15日：FOMC
- 10月06日：雇用統計（9月分）
- 10月12日：消費者物価指数（9月分）

## <欧州・英国>

- 09月14日：欧州政策金利
- 09月21日：英国政策金利

## <日本>

- 08月10日：企業物価指数（7月分）
- 08月25日：消費者物価指数（東京8月分）
- 09月13日：企業物価指数（8月分）
- 09月22日：政策金利
- 09月29日：消費者物価指数（東京9月分）

注) 予定は予告なく変更される場合があります。  
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成

青文字は景気関連、赤文字が物価関連です。これらの数字によって、中銀の金融政策への思惑が左右されるでしょう。また、しばらくは米国債の格付け引き下げがあるかに注目しています



※SQ日は期近（月次・週次）の未決済建玉が清算されるためOPトレーダーにとって区切りとなる日です

## 2023年 8月

		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月11日に祝日取引が実施されます

## 2023年 9月

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

## 2023年 10月

				5	6	7
1	2	3	4	12	13	14

- 日経225ミニオプションのSQ日
- 日経225ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、ミニオプションのSQ日
- メジャーSQ 日経225先物・ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、ミニオプションのSQ日

※『OP売坊公式ツイッター (@OP49431790)』でもニュースについてつぶやいています。



# 8月10日発表の米7月CPIは大幅反発か？

## 米クリーブランド連銀の7月CPI（消費者物価指数）前年同月比予想

INFLATION, YEAR-OVER-YEAR PERCENT CHANGE

Month	CPI	Core CPI	PCE	Core PCE	Updated
July 2023	3.37	4.92	3.38	4.37	07/28

Note: If the cell is blank, it implies that the actual data corresponding to the month for that inflation measure have already been released.  
出所) クリーブランド連銀 (2023年7月28日現在)

## WTI原油価格の推移



出所) TradingView

6月CPIは3.0%でした。インフレが鎮静化していると受け取られています。一方、ク連銀の7月CPIの予想値は3.37%に上昇しています。インフレに反発の気配が出てくると市場環境が一気に変わる可能性があります

CPIの今後は、やはり石油価格が大きく影響してくると思っています。石油価格は前年同月比でほぼ同水準となりました。インフレ低下の要因がなくなっているわけです



# この夏注目の2大イベントで大荒れの可能性も

## 各国・地域の金融政策決定会合日程

					
7月27日	7月28日	7月25日	7月26日	7月27日	8月3日 9月21日  11月2日 12月14日
9月21日	9月22日	9月19日	9月20日	9月14日	
10月30日	10月31日	10月31日	11月1日	10月26日	
12月18日	12月19日	12月12日	12月13日	12月14日	

**8月18日**  
**日米韓首脳会談**  
 @米大統領山荘キャンプデービッド  
 ↓  
**ロシアが反発**

**8月22~24日**  
**BRICS首脳会談**  
 @南ア・ヨハネスブルグ  
 ↓  
**米ドルの信認低下？**

BRICS共通  
 通貨導入が現  
 実化してくる  
 かがポイント  
 でしょう。米  
 ドル離れが加  
 速する可能性  
 があります

この会談の内容次第では、ロシアや中国が  
 対抗策を出してくる可能性があります

注) 上記は予告なく変更の場合があります  
 出所) 各国金融当局HPより筆者作成



# 米国の金融政策は新ステージへ

## 米ジャンク債（高利回り債）の利回りは底打ちか？



相変わらず、ジャンク債金利に注目しています。カネ回りが悪くなると、一番弱いところに徴候が出てくるからです。ジャンク債の利回りは反発目前かもしれません

出所) セントルイス連銀 (2023年7月28日現在)

## FRBのバランスシート



FRB（米連邦準備理事会）のバランスシートは地銀破綻前の水準を下回っています。このバランスシートの縮小は10年物米国債の価格下落（利回り上昇）に影響しているかもしれません。利回りが4.0%を超えて、さらに上昇してくると米金融機関の含み損や株式の割高感なども注目される可能性があります

# OP売坊の重要視しているもの

確率・勝率・収益率

資産管理・  
リスク管理

パターン分析  
(時系列  
・分布)

簡単・  
シンプル

オプションは面白い

オプション倶楽部TVでは配信動画をさらに楽しんでいただくため、補足Q&Aを無料メルマガ「グレイ・リノ通信」でご提供しています。登録はOP倶楽部のサイト ([optionclub.net](http://optionclub.net)) にメールアドレスを入力していただくだけです。同メルマガでは過去にラジオNIKKEIの番組に出演したときの補足Q&AやOPトレードに関する情報も配信しています。ぜひぜひお気軽にご登録ください！ 質問も募集中!!

質問大募集 →

<http://trs.jp/r/op-form>





---

**最後までご清聴、誠にありがとうございました。**

**講師ブログ『実践オプシオン教室』**

**<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>**

**講師ツイッター『OP売坊@OP49431790』**

**<https://twitter.com/OP49431790>**

**Copyright © 2019-2023 OP売坊 / Pan Rolling Inc.**

**All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.**

## 免責事項

---

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



YouTubeで動画配信『オプション倶楽部TV』はじめました

毎週水曜日22時にパンローリングチャンネルで!!



3つの視点で日本株・米国株・為替市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



第一週  
政治経済イベント



第二週  
グレイ・リノ



第三週  
異常値



第四・五週は  
OPが初めての方への  
ワンポイント解説

グレイ・リノ（灰色のサイ）とは、高い確率で大きな問題を引き起こし得るにも関わらず市場からまだ軽視されている事象をいいます。ブラックスワンのきっかけとなり得る問題ですね

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html>



OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

## 売坊先生のYouTube動画を何倍も楽しめる

補足記事やOPトレードに関する情報を配信中！

詳細・登録は [www.OptionClub.net](http://www.OptionClub.net) から



- ・日銀金融政策決定会合はOP**買い**戦略のチャンス!?
- ・最近の裁定売り残・買い残の推移から、どのようなことがみえてくるのでしょうか？
- ・中国が着々と米国債を売って金を買っている!?
- ・米国株の「不都合な真実」とは何でしょうか？
- ・OP**売り**・**買い**戦略で確認・対処すべきポイントとは？
- ……など

読者には入門セミナーと本コースの受付を**先行・優先でご案内**いたします

オプション倶楽部

検索